



OLIVE TIMES



岡崎聖書バプテスト教会
 広報誌 オリーブタイムス
 2018年9月号

残暑お見舞い申し上げます

今年の夏は異常なほど暑かったですね（8月にこの記事を書いています。9月もまだまだ暑い日が続いているのかもしれない）。7月の豪雨以降、岡崎市でも連日のように35度を超える猛暑日が続きました。本州よりも沖縄の方が気温の低い日が多く、「夏の沖縄が避暑地に？」なんて言葉をネット上で見かけたりもしました。また、埼玉県熊谷市では、41度を超える日もあり、これは同日のエジプトの気温よりも高かったそうです。日本の夏は気温だけでなく、湿度も高いので、日本の夏の厳しさは、今や世界トップレベルと言えるのかもしれない。来年は一体どうなってしまうのでしょうか？

大人が子どもたちを守る

暑い日が続くなか、今年も教会の子どもたちと、夏のキャンプを

行いました。昨年は屋外でバーベキューをしたのですが、今年は小さい子どもたちが参加することもあり、屋内で過ごせる名古屋港水族館に行くことにしました。館内は空調が効いているため、とても快適です。しかし、駐車場から水族館までの、わずか5分ほどの道のりが、まさに灼熱地獄。大人でもクラクラしますから、子どもたちも大変だったと思います。子どもは大人と違って、自分の体調を言葉でうまく表現できないことがありますから、特に注意しなければなりません。豊田市の小学校でも熱中症で児童が亡くなるという悲しい出来事がありました。大人が子どもたちを守らなければなりません。



しらしの アイデア idea



外線に弱いため日光に当たると分解されるので。一日経つとしみがほとんど目立たなくなると思います。お試しください。

カレーのしみを取る裏ワザ

夏になると、無性にカレーが食べたくなりませんか？スパイシーなカレーを食べると、元気が出るからだと思います。でも、やっぱりなのが、カレーのしみです。白いシャツに着こうものなら、さあ大変！洗濯機で洗っても、漂白しても、なかなか落ちません。そんなときの裏ワザ。それはつまり「日光に当てる」です。しみの着いた服を洗ったあと、日当たりの良い場所に干してください。黄色いしみの原因は、カレーのスパイス「ターメリック」に含まれる「クルクミン」という成分。クルクミンは紫外線に弱いので日光に当たると分解されるので。一日経つとしみがほとんど目立たなくなると思います。お試しください。

OKAZAKIGRAM

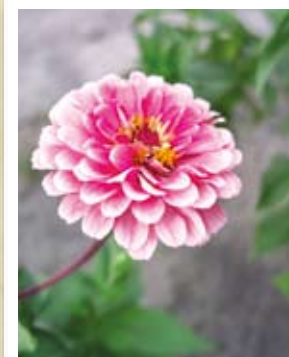
岡崎市内の風景をパチリっ！



教会前の百日草①



教会前の百日草②



教会前の百日草③



岡崎聖書バプテスト教会
 OKAZAKI BIBLE BAPTIST CHURCH
 ~あなたの街のあなたの教会~

<http://okazakibbc.org>

〒444-0918
 愛知県岡崎市日名中町12-7
 電話：0564-26-1432
 email：info@okazakibbc.org

牧師：疋田 健次（ひきた けんじ）

